

「世界に誇る環境主都まつえ～リサイクル都市日本一～」の実現を

まつえ環境市民会議

第23号
平成27年3月

「まつえ環境市民会議」は、自然環境の保全、ごみの減量、地球温暖化防止、環境教育の推進の4つのテーマを柱に、市民・事業者・行政が協力し、一人ひとりが身近な活動を実践しています。

環境講演会

地域と環境問題の関わり方について 「最新の環境動向を考える」

日時 平成27年3月7日（土）午前10時
場所 松江市川向リサイクルプラザ、くりんぴーす
講師 島根大学教育学部教授 松本一郎 氏
(しまね環境アドバイザー)

島根大学教育学部教授松本一郎氏が演題「地域と環境問題の関わり方について」～最新の環境動向を考える～と題して講演しました。

これからの環境教育は人間の生産活動と自然環境の関わり方について、これまでよりも多面的な視点から考え学ぶ必要があり、環境問題や環境教育は、地球環境の保全を中心としたものから世界規模の様々な課題の解決を見据えた包括的なものへと、その在り方がも定められる。見て、知って、行動することが大事ですと熱く語りました。

参加した会員69名が最新の環境動向について熱心に耳を傾け、地球規模で物事を見据え、身近なところから継続して活動することが重要であるなど理解を深めました。



シイタケの植菌体験



クヌギなどのほだ木にシイタケ菌の駒を打ち込んで植菌の体験を行いました。植菌体験も三年間続けて行っており、参加した会員からは、以前に植え付けを行ったものにはシイタケが生えていると好評でした。

リサイクル体験



新聞紙を使ってコサージュ(花飾り)を作るリサイクル体験を行いました。新聞紙とは思えない綺麗なコサージュが出来上がり皆さん感激していました。

くにびき農業協同組合

JAくにびき環境基金をまつえ環境市民会議に寄付

自然環境の保全、再生や活用のために役立てようと平成19年3月に創設されたJAくにびき環境基金の募金10万円をまつえ環境市民会議に寄付して頂きました。

くにびき農業協同組合では、県農業協同組合（JAしまね）が3月1日に発足するのを受け、同基金がなくなるため、募金の活用方法について内部で検討され市民会議への寄付を決定して、平成27年2月19日の贈呈式となった。

贈呈式はくにびき農業協同組合本所であり、井上嘉保留組合長から皆様から寄せられた善意を大事に活用して頂きたいとあいさつし、瀬崎輝幸市民会議代表に浄財を手渡された。瀬崎代表は「ご協力いただき大変有難うございます。市民への環境保全の啓発活動や毎年開催している松江市環境フェスティバルの資金として活用したい」と謝辞を述べました。

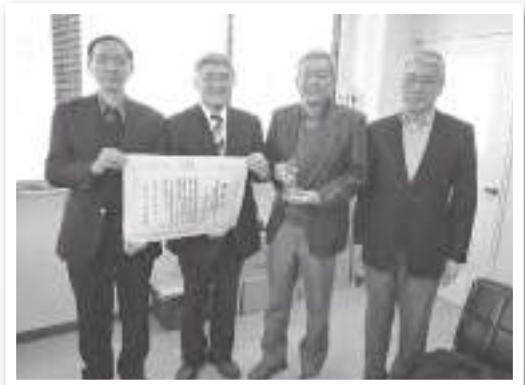


くにびきエコクラブ

平成26年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰受賞

まつえ環境市民会議の団体会員である「くにびきエコクラブ」が、平成26年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰（環境教育活動部門）を受賞されました。

くにびきエコクラブは、年間5～8回、食材の有効利用や資源の再利用を促す内容の手作りの創作劇を小学校などで出前上演して、環境教育や普及・啓発に力を入れて活動され、エコ実践講座による人づくりなどの功績が認められてこの度の受賞となりました。



会員募集中

『環境問題について、一緒に考え活動してみませんか』

年会費 個人会員1,000円／1口 団体会員2,000円／1口 法人会員3,000円／1口

振込先 山陰合同銀行松江市役所出張所（普通）3608893 まつえ環境市民会議
※「まつえ環境市民会議」は、みなさんの年会費で運営されます。

<http://www.shiminkaigi.jp/>

会員拡大に
ご協力ください

申し込みは

事務局 TEL25-0881まで
申込書はまつえ環境市民会議ホームページからダウンロードできます。

平成27年度事業計画について（素案）

平成27年度の事業計画については、2月24日に開催した役員会において計画策定の基本的な考えと具体的な事業計画（案）について協議しました。その結果、平成27年度事業については事業内容を精査し、より効果的に事業を行なうこととします。また、広く環境活動を行うため、他団体が実施する環境活動にも積極的に参加します。事業計画の最終（案）は、皆さんからのご意見を反映しながら策定し、その後、平成27年度の通常総会において決定いたします。

●全体事業

1. 2015松江市環境フェスティバル
（11月15日、くにびきメッセ）
新しい発想で、他団体との連携を行いより効果的な開催を目指す。
（ガス局ガス展、エコカーマルシェの同時開催予定）



環境フェスティバル.

●ごみの減量

1. 環境美化の啓発
・水郷祭の会場でのごみの持ち帰り啓発活動、翌朝の会場清掃に参加する。
2. 中海・宍道湖一斉清掃参加
・宍道湖湖岸と中海湖岸の清掃に参加する。
3. 漂着ごみ回収
・海水浴シーズン前後に海岸清掃を地元、市と協力して行う。
4. レジ協寄付金を活用して、ごみの減量・レジ袋削減などの啓発活動を行う。



宍道湖一斉清掃

●自然環境の保全

1. 里山の保全（竹林の整備事業）
3年計画の最終年で若竹の伐採と現地研修を行う。
2. 楽山公園遊歩道周辺整備
「緑の募金公募事業交付金」事業として、3年計画で遊歩道周辺の整備を行い、市民が安心して活用できる遊歩道を復活させる。

3. 森林保全活動
・山陰中央新報社主催「さんいん環境キャンペーン」・上下水道局主催の忌部水源の森づくり交流会などの植樹活動に参加する。



忌部植樹

4. 宍道湖流域自然再生活動
・ヨシや藻の刈りとり等の自然再生活動に参加する。



ヨシの刈り取り

●地球温暖化防止

1. グリーンのカーテン運動
ゴーヤの苗1万6千本と啓発パンフの配布、写真コンテストを行う。
2. 全市一斉ライトダウン、キャンドルナイト
市内の家庭、事業所に節電を呼びかける。
啓発イベントとして松江城でのキャンドルナイト事業に参加する。
3. エコドライブキャンペーン
しまね自然と環境財団に協力し、啓発活動を行う。



城西公民館（グリーンカーテン）

●環境教育の推進

1. 講演会、研修会
・環境講演会を実施する。
・ごみ減量説明会とごみ処理施設の視察研修会を実施する。
2. 会報の発行（年3回）

事業実施報告

家庭の省エネ講座



エコドライブ編
(平成27年1月26日)



市民会議活動紹介と加入活動



市総合体育館 (平成27年2月7・8日)
スサノオマジック VS 滋賀レークスターズ戦

家庭の省エネ講座



住宅の省エネ編
(平成27年2月6日)



ヨシ刈り取りボランティア活動



穴道湖西岸なぎさ公園
(平成27年3月3日)



今後の日程 (予定)

- ・イオンゴーヤ苗配布 (5月4日) みどりの日
 - ・平成27年度通常総会 (5月23日 (午前10時) 市民活動センター
 - ・ゴーヤ苗配布 (5月27日ごろ)
- ※活動への参加案内はあらためて行います。



会員の皆さんからの ご意見募集!

まつえ環境市民会議は、会員による組織です。今後の事業や組織運営などについて、会員の皆さんから建設的な意見等を募集いたします。事務局までメール、FAXなどでお寄せください。また、事務局は環境センターの2Fにありますので気軽にお立ち寄りください。

事務局

〒690-0826 松江市学園南一丁目20番43号 松江市環境センター内
Tel : 0852-25-0881 Fax : 0852-55-5497 メール : matsue@shiminkaigi.jp